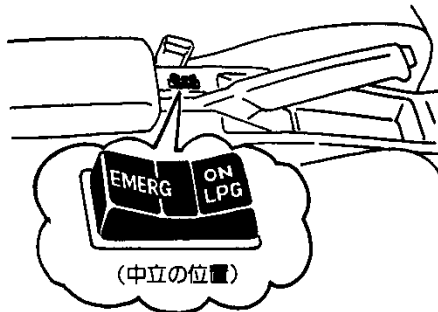


LPG車の上手な取り扱い

駐停車について

1. LPGスイッチをOFF (中立の位置)にします。



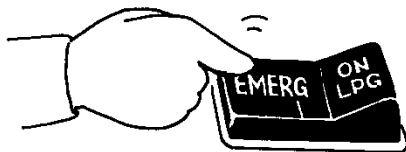
2. 長時間駐車するときは、ボンベの取り出しバルブを閉じます。



LPG車の上手な取り扱い

充電系統故障時の処置

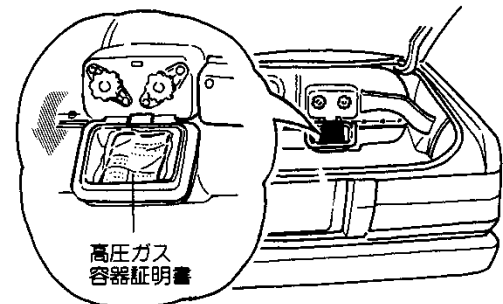
ファン・ベルトの切れなど充電系統故障の際、LPGスイッチのEMERG (エマージェンシー) 側を押しながら安全な場所まで移動し、トヨタ販売店へご連絡ください。



燃料について

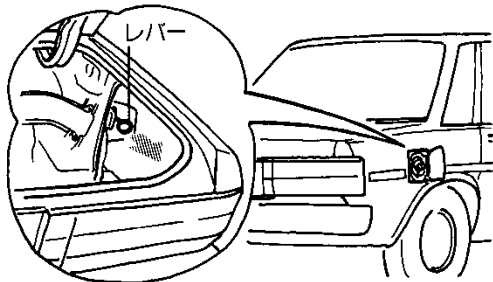
■燃料の補給

LPGは「高圧ガス取締法」の適用を受けますので、ボンベには「高圧ガス容器証明書」がついています。運転時およびLPガス充てん時には、必ずこの証明書を携行してください。

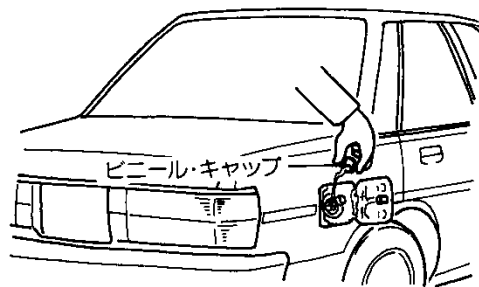


▶補給のしかた

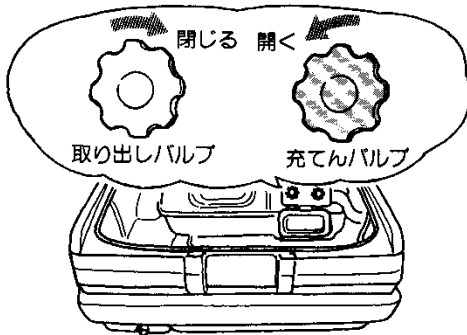
1. LPGスイッチをOFF (中立の位置)にします。
2. エンジン・スイッチをLOCKの位置にします。
3. トランク内右端のレバーを引き、補給口のカバーを開けます。



4. 補給口のビニール・キャップをはずします。



5. トランク内ポンベの燃料取り出しバルブを締め、燃料充てんバルブを開きます。



6. LPガス充てんガンを確実にセットし、注入します。



ポンベには過充てん防止装置がついていますので、約80%以上は充てんされません。

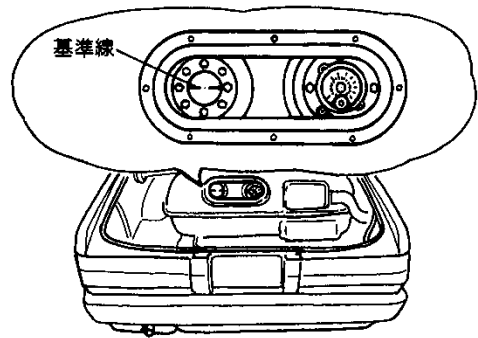
7. 燃料充てんバルブを締め、燃料取り出しバルブを開いてトランクを閉じます。

8. LPガス充てんガンをはずし、補給口にビニール・キャップを取りつけます。



LPガス補給は、LPGスタンドの係員におまかせください。また、LPガス補給時は、指定の場所以外で火気を取り扱わないよう十分ご注意ください。

▶燃料計

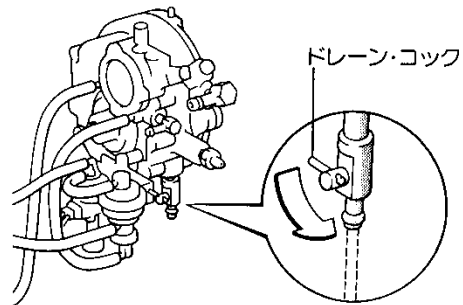


1. 外周の数字がポンベ内の燃料容量を%表示で表します。
燃料タンク容量.....82ℓ
2. 充てん量を目で確認できるように、のぞき穴が取り付けられています。

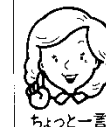


基準線以上に燃料をいれないでください。

レギュレーターのタール抜きについて



1. エンジン停止直後のレギュレーターが暖まっているときに、レギュレーター下部のドレーン・コックを開き、タール状の物質を出します。
2. タール抜きが完了したら、ドレーン・コックを閉じます。



レギュレーター内にタール分が付着すると、触媒装置の浄化性能を損なうおそれがあります。タール抜きは週に一度は行ってください。